

## ジェネリック医薬品を活用しましょう

新薬(先発医薬品)を開発した会社の特許が切れた後、別の会社が同じ有効成分を使って、製造・販売する薬をジェネリック医薬品(後発医薬品)といいます。

慢性的な病気によって薬を長期間服用する場合などは、ジェネリック医薬品を使用することにより、薬代を大幅に削減することができます。

さらに、自己負担分を除いた薬代は、保険料と税金で運営されている国民健康保険から支払われるため、薬代を削減することで国民健康保険からの支払い額が抑えられ、保険料や税金の負担減にもなります。

### 家計への負担を軽減します！

ジェネリック医薬品は、新薬と違い開発コストがかからない分、価格が安く設定されています。新薬と比較して3~5割ほど安くなる場合が多く、家計への負担を軽減できます。

### ジェネリック医薬品を利用するには？

ジェネリック医薬品を使用したい場合、必ず医師に相談し、使用方法などについては薬剤師に相談してみましょう。ただし、治療内容によってはジェネリック医薬品が適さない場合もあります。

健康推進課の窓口では、ジェネリック医薬品希望カードやシールを添付したパンフレットを配布しています。

### 安全・安心な薬です！

ジェネリック医薬品は、先発医薬品と安全性や効き目が同等であることを証明されたものだけが、国による厳しい検査をクリアして承認されます。また、「品質再評価」による品質の確認も進んでおり、安心して利用することができます。



## 健康栄養教室のご案内

肥満や糖尿病、高血圧などの生活習慣病は、自覚症状がなく、長年かけて動脈硬化が進行し、全身の血管を硬化石灰化させ、脳血管疾患や虚血性心疾患、慢性腎不全などを引き起こします。生活習慣病は名のとおり生活習慣によって左右されるため、生活習慣を見直し、改善することで生活習慣病の発症予防、重症化予防することができます。

このことから、村では身体や病気のメカニズム、栄養についての理解を深め、日々の生活を見直し、健康な身体づくりを支援するため、以下のとおり健康栄養教室を開催します。 ※毎月出席されることをお勧めします。

■対象者 本村に住民登録がある18歳以上で健康づくりに取り組む意識がある人

■場所 保健センター

■参加費 実習料費の一部として、受講1回につき500円程度

■定員 20人

■持参物 筆記用具、エプロン、三角巾、マスク

■申込方法 6月18日(火)までにTEL0967(67)2704にてお申し込みください。

### 健康栄養教室の詳細

開催日		内容	
1回目	6月26日(水)	午前9時30分 )午後1時	•自分の身体を知る、健康チェック •生活習慣病予防のための食事。調理実習および美食
2回目	7月17日(水)		•糖尿病予防について •インスリンを守るための食事。調理実習および美食
3回目	8月7日(水)		•自分にあった血圧を知る •高血圧を予防するための食事。調理実習および美食